

[抄録様式]

<p>公益財団法人 8020 推進財団 令和元年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
<p>1. 事業名：第9回もっと噛んで歯ッピーレシピコンテスト</p>
<p>2. 申請者名：一般社団法人愛知県歯科医師会 会長 内堀 典保</p>
<p>3. 実施組織： 【主催】(一社)愛知県歯科医師会 【共催】(公社)愛知県栄養士会、愛知県教育委員会 【後援】愛知県、中日新聞社、(一社)愛知県歯科技工士会、(公社)愛知県歯科衛生士会</p>
<p>4. 事業の概要： 愛知県歯科医師会では、生涯おいしく楽しく食べるために、栄養バランスを考慮し、よく噛むことに主眼をおいたオリジナルレシピを募集する「もっと噛んで歯ッピーレシピコンテスト」を開催した。コンテスト入賞者には本会事業「愛知県学校歯科保健研究大会」にて表彰式を行った。</p>
<p>5. 事業の内容： 食育を噛むことの大切さの面から啓発するため、チラシ(別紙)を本会会員はじめ、県下の学校、公共施設に配布するとともに、HP や新聞紙面においてもレシピの募集を行った。 様々な工夫を凝らした 587 作品の応募があり、「キッズレシピ部門」「地産地消“地元を食べよう”部門」「高齢者向け部門」の3部門に別けて審査し、それぞれの部門にて金賞、銀賞、特別賞を、加えて、内容が充実していた学校の中から、愛知県栄養士会会長賞を選考した。 また、受賞者、受賞校については、新聞で発表をし、令和元年 11 月 10 日(日)愛知県歯科医師会館で、県民、教育関係者、県歯会員を対象として開催された「第 40 回愛知県学校歯科保健研究大会」にて表彰式を行った。</p>
<p>6. 実施後の評価(今後の課題)： 本コンテストの応募者は管理栄養士を目指す学生が多く、主婦など一般の方や中学生以下の応募が少ない傾向にある。より幅広い層に噛むことの大切さを周知することを目指し、試食会で連携を得た他業種の団体を通じて、コンテストの広報活動を行う予定である。</p>